

第 6 回 熊野川懇談会

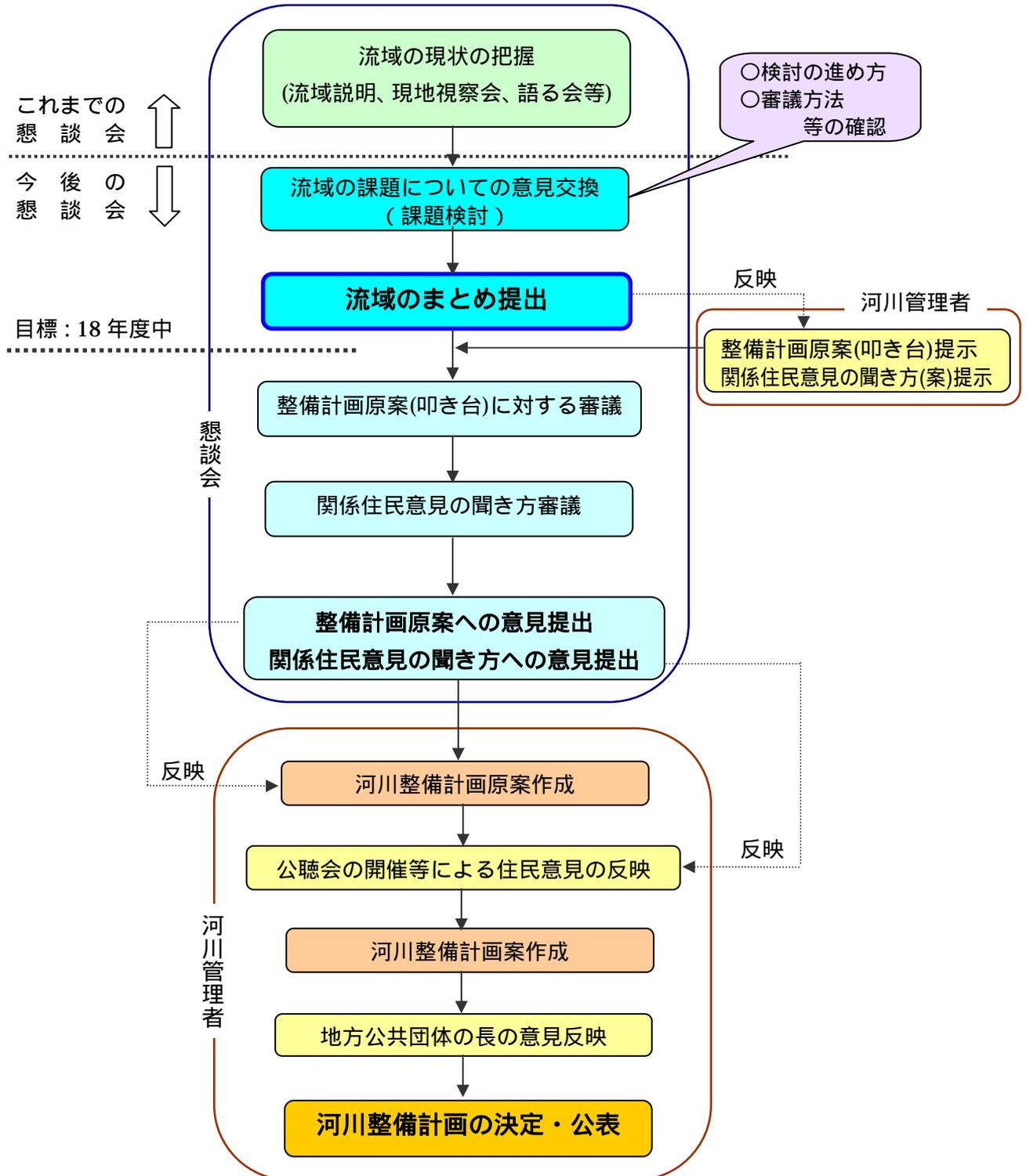
会議資料 4

今後の進め方について(案)

1. 今後の進め方について

熊野川懇談会におきましては、今後、熊野川流域全体の課題に対する意見をとりまとめた「流域のまとめ」を提案し、その後、河川管理者から河川整備計画原案(叩き台)の提示を受けて、河川整備計画(原案)への意見作成に向けて審議を行なう予定としております。

< 河川整備計画策定までの審議の流れ >



<スケジュール案>

年度	月	懇談会 (説明内容)		検討会
平成 18 年度	10	第6回熊野川懇談会(10/7) 熊野川の利水・環境・歴史・文化 今後の進め方(流域のまとめについて等)	検討会の活用	第3回検討会 ○流域の課題の整理・抽出 ○流域のまとめの構成検討
	11			
	12	第7回熊野川懇談会 利水・環境・歴史・文化に関する情報提供 【管理者以外】 流域のまとめ 中間報告(必用な場合)	中間報告	検討会または 分野別検討会 ○方策・あり方の検討 (流域の課題の検討) ○検討結果のとりまとめ、文章作成
	1			
	2			
	3	第8回熊野川懇談会 流域のまとめ発表	まとめ提出	検討会 ○流域のまとめの作成
平成 19 年度		第9回熊野川懇談会 整備計画原案(叩き台)提示【管理者】 関係住民意見の聞き方(案)提示【管理者】 審議の進め方		
		第10回熊野川懇談会 整備計画原案への意見(中間とりまとめ)の審議 関係住民意見の聞き方についての審議		
		第11回熊野川懇談会 整備計画原案への意見発表 関係住民意見の聞き方への意見発表		

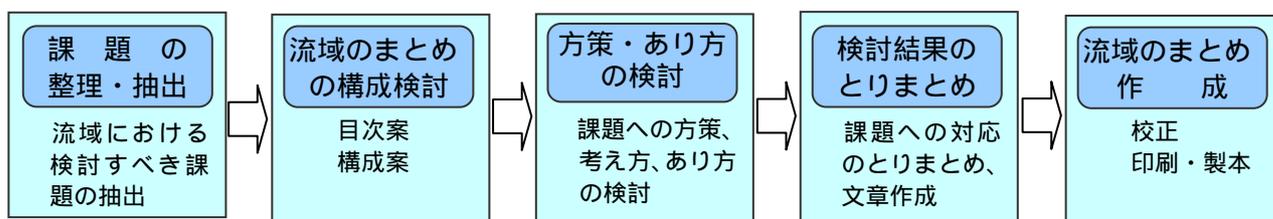
2. 流域のまとめについて

(1) 課題検討の進め方について

熊野川懇談会におきましては、これまで河川管理者からの説明や現地視察会、語る会などを通して熊野川流域の情報の把握に努めて参りました。今後はこれらの情報を基に流域の抱える課題・問題点を抽出し、流域全体からの視点でこれらの課題等に対する考え方、あり方を検討することとなります。

懇談会では、熊野川流域のこれからの河川整備に資するものとして、この検討した結果を「流域のまとめ」として取りまとめを進めるものです。

< 流域のまとめ作成までの進め方(案) >

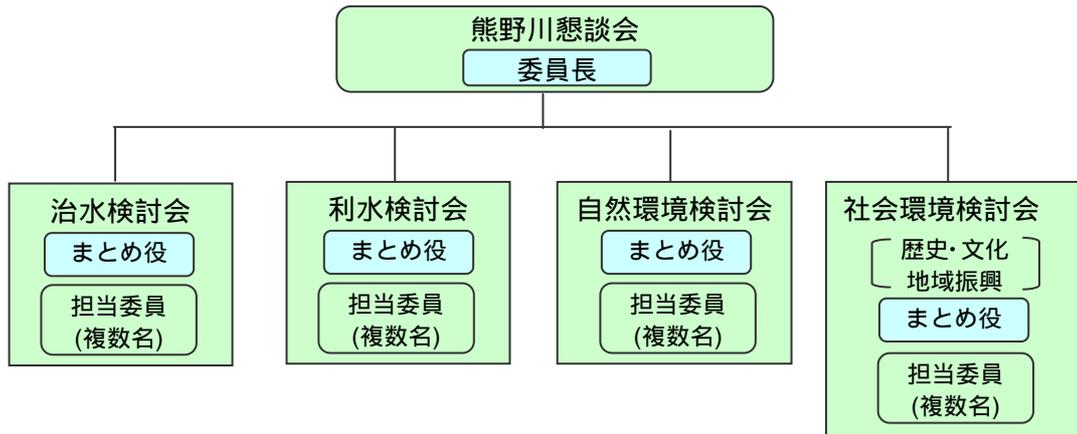


(2) 審議方法について

流域の個々の課題について委員同士が専門的な立場で意見交換する場として検討会を活用する方法があります。

検討にあたっては全てのテーマを検討会で審議していく方法のほかに、分野別に担当委員が集まり審議を行なう方法が考えられます。

< 分野別に検討会を開催する場合の例 >



< これまで懇談会で話し合われた主な話題・問題等 >

分野	話題・問題等
治水	観測体制、流量、河床のあり方、海岸、津波対策、浸水被害、十津川大水害、ダム の放流操作、洪水予測体制、災害時の対応(ソフト対策)、森林の荒廃
利水	維持流量(瀬切れ)、ダム湖の土砂堆積、濁水調整、水質
自然環境	水質、上流域の環境対策、相野谷川の土砂堆積(環境)、ゴミ対策、外来魚
社会環境	景観のあり方、河川利用のあり方、空間整備のあり方、流域の連携、地域振興、歴史・文化

< 今後の検討会の開催にあたっての確認事項 >

審議方法の確認 分野別検討会の活用方法、まとめ役、担当委員の振分け

検討会の公開・非公開の確認

現在、検討会は委員間の調整や必要資料の詳細等についての意見交換の場であったため非公開で開催されてきた。

(公開の場合の条件等)

- ・開催場所(流域内、流域外)
- ・案内広報(ホームページ等)
- ・傍聴者の発言、その他

次回検討会の開催時期

その他

3. 次回懇談会の審議内容について

次回の第7回熊野川懇談会におきましては、管理者以外からの利水・環境・歴史・文化に関する情報の提供を考えております。管理者以外の情報提供の方法としては以下の内容が考えられます。

なお、流域のまとめに関する検討会での審議が進んでいる場合には、懇談会で流域のまとめの審議状況の報告、全体審議を行なうことも考えられます。

< 審議内容 >

利水・環境・歴史・文化に関する情報提供（管理者以外）

- ・ 懇談会委員からの情報提供
- ・ 他の有識者からの情報提供（学識経験者、語る会話題提供者等）

流域のまとめ（中間報告）について（検討会開催の場合）

参考資料

<これまでの懇談会で取り上げられた主な話題・問題等>

分野	主な話題・問題等	懇談会				語る会						検討会 第2回
		第3回	第4回	第5回	第6回	上流	十津川村	北山川	中流	下流左岸	下流右岸	
治水	流域の観測体制			○	○							
	熊野川の流量のあり方		○								○	
	熊野川の河床のあり方	○							○	○		○
	海岸		○							○		○
	津波対策	○										
	日足地区の浸水被害		○						○			
	十津川大水害の位置づけ		○									
	ダムの放流操作		○						○	○		
	洪水予測体制			○								
	災害時の対応(ソフト対策)			○								
森林の荒廃	○	○			○	○	○		○	○		
利水	ダム下流の維持流量(瀬切れ)		○		○		○	○	○			
	ダム湖の土砂堆積		○				○	○				
	渇水調整											○
環境	ダム湖の水質		○		○	○	○	○				
	熊野川の水質		○		○				○	○		
	市田川の水質				○						○	
	上流域の環境対策					○						
	相野谷川の土砂堆積(環境)			○	○							
	ゴミ対策									○		
	多自然型川づくり			○	○							
	特徴的な生物				○							
外来魚		○		○				○				
社会 環境	景観のあり方		○		○			○		○		○
	河川利用のあり方				○							○
	空間整備のあり方											○
	流域の連携	○		○							○	○
	地域振興				○	○	○	○	○		○	
	歴史・文化				○							